

# 「チームワークで入賞目指す」

## 科学の甲子園ジュニア全国大会

島根県代表チーム **勝部 司君** (開星中 2年)



中学生が都道府県チーム別に、科学の思考力や技能を競う12月の「第3回科学の甲子園ジュニア全国大会」で、開星中学校・松江市西津田2年生の勝部司君(14)が、島根県代表チームのキャプテンを務めます。勝部君は「(20位以内)入賞を目指す」と張り切っています。

県代表チームは開星中と島根大付属中・松江市菅田町の各3人で組織。メンバーは、開星中が勝部君と小田鈴佳さん(14)、藤井菜那子さん(14)、島根大付属中は長谷川諒君(14)、曳野晶智君(13)、松本耀君(14)。全員が、理科や数学が得意な2年生です。



10月に松江市内中原町の島根県教育センターで開いた合同事前学習会では、夏の県予選で戦った両中学校の生徒が「仲間」として参加。全国大会を想定した実技競技に挑み、チームワークを高めました。

その中で、一人一人が「実

### 第3回科学の甲子園ジュニア全国大会

科学技術振興機構が主催して12月4日から6日まで、東京で開催。理科、数学などの「筆記」(6人×1競技)と、ものづくりやコミュニケーション能力を問う「実技」(3

## 理科、数学など"筆記や実技に挑戦



科学の甲子園ジュニア全国大会の合同事前学習会で作戦を考える。左から長谷川諒君、曳野晶智君、松本耀君、勝部司君、藤井菜那子さん、小田鈴佳さん＝松江市内中原町、島根県教育センター

### 島根県代表チームの6人

人×2競技)に挑戦。課題を分担、相談するなど協力して、都道府県代表チーム別に総合



科学の甲子園ジュニア全国大会の島根県代表チームキャプテンを務める勝部司君。SSHの科学探究の時間に、紙飛行機づくりに取り組んでいる＝松江市西津田、開星中学校生物教室

技の練習では、チームで話し合うことができた。本番までには、さらに協力し合えるようにしていきたい」(長谷川君)「お互いを認め合って、アイデアを出して入賞を目指したい」(曳野君)「協力して頑張りたい」(松本君)



ただ一人、昨年の経験者の勝部君は、楽しい思い出とともに「全国には、すごい人たちがいる」ことを体験。しかし、「このメンバーなら、いろいろな話ができると思った」と少し安心しました。昨年の経験を踏まえて、筆記も実技

試験も「みんなが声を出して進めていった方がいい」と考えています。

### プロフィール

【好きな教科】理科、数学  
【好きな食べ物】唐揚げ  
【好きなテレビ番組】「ザ!鉄腕!ダッシュ!!」

勝部君は、1年生の時から科学や工作好き。現在、SSH(スーパー・サイエンス・ハイスクール)の科学探究の時間で、紙飛行機をどうすれば、より遠くへ飛ばせるかという「一人一題」のミニ研究に取り組んでいます。小学校の時から続けているサッカー部で汗を流し、将来は理科の先生になるのが目標。

小田さんは自然科学部に所属し、大好きな理科実験の勉強をしています。歌や演劇好きの藤井さんは、コーラス部に所属。県民ミュージカル「あいと地球と競走人」に2011年と13年に出演しました。付属中の3人は、ソフトテニス部の仲良しメンバーです。

勝部君について、開星中の田中薫理科教諭(41)は「科学への関心がとても強い。人のいいところを引き出したり、コミュニケーションがうまくとれる生徒」と、リーダー役として期待しています。

(重原伸一)

募集します！  
頑張るキッズ

「輝らりキッズ」は、スポーツや文化活動、趣味、ボランティアなどに一生懸命に取り組んでいる山陰両県の中小学生を紹介しています。頑張っているキッズからの応募を待っています。家族や先生からの推薦も歓迎します。

応募、問い合わせは 山陰中央新報社  
子ども新聞編集部 ☎0852(32)3394  
メール kodomo@sanin-chuo.co.jp